

さらなる議会活性化のために

議会活性化委員会は6名の委員により、令和5年4月から令和6年3月までの間、19回開催し審議・検討した内容について、令和6年3月の定例会最終日に委員長が下記のとおり報告しました。

(1) 町民とのコミュニケーションに関すること

- 1) 研修会への参加
- 2) 町民へのアンケート調査を実施
- 3) 意見交換会「みんなで話そう！奥出雲町議会」の実施

(2) 議会改革について

- 1) 開かれた議会のありかたについて
- 2) 特別委員会と常任委員会のあり方について



仁多会場における話し合いの様子

(3) 議員定数について

- 1) 議員を対象としたアンケートの結果は、定数削減の意見が多数であった。
- 2) 現状維持とすべきとの意見
9地区で構成する本町において、住民意見の吸収や民意の反映のためには現状の定数維持が必要である。
- 3) 削減すべきとの意見
平成24年に現定数14名に削減してから現在の人口は、3,000人減少している。議員一人当たりの人口比は1,000人程度が妥当と判断する。但し人口比は自治体規模により異なる。今後、人口減少が進んでも、定数が10人を割ることは認められない。
- 4) 町民アンケートの「議員に求めること」の選択肢にあった議員定数の回答では、「削減すべき」より「現状維持」の意見が多かった。

(4) 議員報酬について

- ①議員のなり手不足 ②議員活動 ③人事院勧告 ④県内状況

上記について検討した結果、議員報酬の増額が県内水準まで必要であるとの結論に達した。

(5) 結びに

議員定数は、14名から12名に削減することを提言する。また、議員報酬は、現状の195,000円から233,000円程度に改正することを町長に提案する。町長は、改正案を特別職報酬審議会に諮問いただきたい。

*「みんなで話そう！奥出雲町議会」

令和6年2月17日（土）、午前中にカルチャープラザ仁多において、午後は横田コミュニティセンターにおいて「みんなで話そう！奥出雲町議会」を開催しました。事前に行った「町民アンケート」を参考に

- ①議員に求めること
- ②議会だよりについて
- ③女性・若者が立候補するためには

の3項目について話し合いを行いました。参加者は、午前の部では町民12名、議員12名、午後の部では、町民3名、議員8名でした。気楽に、リラックスして話し合っていただくために、3名から5名のグループ形式で、飲食自由に話し合っていました。議員は、発言を控え、参加者の意見を聞くことに重きを置きました。



横田会場における話し合いの様子

なお、事前アンケートの結果、及び「みんなで話そう！奥出雲町議会」でいただいたご意見等は、【奥出雲町議会ホームページ】に詳しく掲載しています。